

<認知症とは>

認知症とは病名ではなく、様々な原因によって脳の病的変化が起こり、それによって認知機能が低下していくもので、認知機能の低下が原因で日常生活全般に支障をきたす状態である。

アルツハイマー型認知症

原因

脳の神経細胞の脱落、脳の病的な萎縮が起こる認知症で原因はよく分かっていない

主要な症状

顕著な記憶障害

見当識の障害
(時間・場所・人)

判断力の障害

実行機能の障害

血管性認知症

原因

脳卒中や脳こうそくなどが原因で起こる認知症。比較的急激に発症し、(発作から3ヶ月以内)、まだら状の症状を示し、階段状に進行するのが特徴

主要な症状

認知機能の障害が起こるが1人ひとりの脳の障害部分が異なるために症状には個人差が大きい

日常生活上の障害や感情面での障害もみられる

四大認知症

レビー小体型認知症

原因

レビー小体が、大脳皮質を中心に、中枢神経から交感神経系に至るまで広範囲に出現し、脳が萎縮する

主要な症状

変動性の認知機能障害

幻視

パーキンソン症状の出現

前頭側頭型認知症

原因

前頭葉と側頭葉が限局して萎縮するタイプの認知症

主要な症状

人格変化

抑制の欠如

社会性の欠如

異常行動

認知症には様々な症状があるため、各症状にあったケアが必要です。
みんなで一緒に考えていきましょう。